

平成 20 年 8 月 1 日発行
第 131 号

康寿診報

編集 / 発行 医療法人社団 康寿会 加藤内科医院

〒421-0301 静岡県榛原郡吉田町住吉 303-1

Tel : (0548)32-0701 緊急用 : 090-1758-1712 Fax : (0548)32-1280

「組織の不祥事とがん細胞 『昨日を振り返り明日を考える』歩みを」

正常な細胞が何らかの原因遺伝子異常を起こし変化したもの、これが「がん細胞」である。正常な細胞は限られた細胞分裂をした後に死んでいくが、がん細胞は周囲の細胞を貪りながら分裂を重ねていく。とは言っても、ほとんどのがん細胞は、途中で生命体の持つ「免疫力」のお陰で排除される。このため、がん細胞は、健全な生命体ではめったに増殖できない。

逆にいえば、免疫力が低下すると、がん細胞の増殖が続き、胃がんや肺がんなどになりやすく、命を奪うこともある。

がん細胞増殖の過程は、人間組織の不祥事によく似ているように思う。どんな組織でも不祥事が根絶されることはなく、その芽は巣くっているが、規律が保たれていれば問題は起きにくい。だが、業務悪化や内紛で規律が緩むと不祥事の芽は増殖を始め、次第に大きくなる。途中で止める免疫力が組織になれば、やがて組織そのものを崩壊させるほどの大事に至る。昨今、人間という生命体も人間の創る組織も、急速に免疫力の変化を起こしているように思えてならない。さらにこのような状態に至った場合の対応は、外科手術による切除、放射線・抗がん剤などによるがん治療と共通する。切除とは、大きな損失を出しても問題の起きた部門を一気に閉鎖・廃止することにあたるであろう。放射線療法は、問題部門の人事刷新。抗がん剤は、部門や人を残しながら、ゆっくり問題を解決するやり方である。

がんは、早期に小さい状態で発見されるほど、治

癒率が高まる。同様に、不祥事も、早く小さいうちに見つかれば被害は小さくて済む。また、不祥事の種類によって、対応が変わるのも当然であろう。

がんの定期健康診断と同様に、組織も人間も、定期健康診断が重要である。組織の健康診断とは、管理者が委員会や部会等、内外の関係者と、現場に携わる各部署、可能な限り個々そして全員の意思疎通の場を定期的に設けることを意味するであろう。内外多方面から見て、確認作業を行えば、現場で問題を抱える多くの部分は指摘されるものであり、この弱い部分を是正していくことが、免疫力の強化に直結する。毎回定期的に部会を開き、お互いの顔を見ていけば、問題点はあぶりだされ、不正など隠されるものではない。

しかし、この集まりが、管理者の都合等、司る側の都合、オープンにしたい・知られたくないというトップの都合で開催されなくなったらどうなるか？これがまさしく隠蔽に直結する行為だと気がなくてはならない。

「『昨日を振り返り明日を考える』歩み続けるのが人生、そこに成長がある。」 注 1

財政的に厳しい時代に、国そして地方自治体は、我々の多くの思いに、姿・形を見せ答える必要がある。まさしく、免疫力が無いところのがん細胞を野放しにしているような状況は改め、せめて、組織の定期健康診断は行うことを提言したい。加藤寿夫

注 1 : 心のひろば(7月)ファイル A-Z 加藤康二執筆より

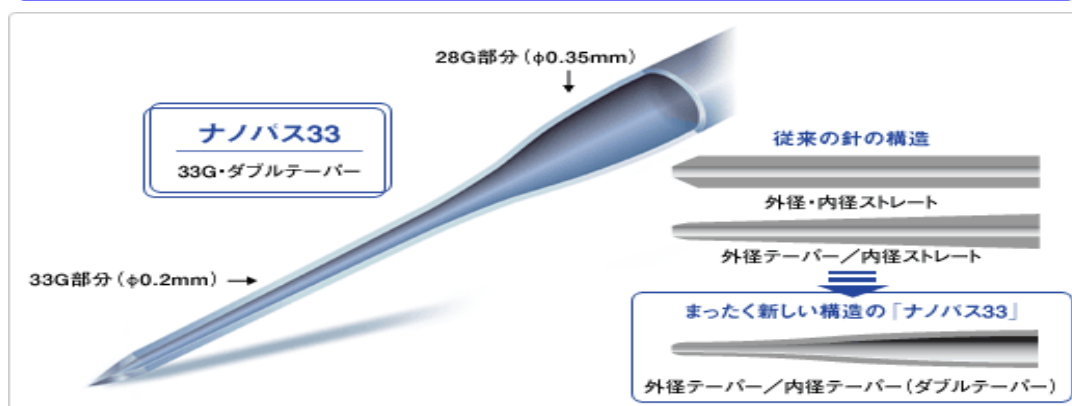
(<http://www.haibara-med.or.jp>にて榛原医師会検索可能)

世界最先端をやさしさに変えて。「ナノパスニードル33G」誕生。

今回、これまでの注射の常識を変えるインスリン用注射針「ナノパスニードル33」が誕生しました。世界一細い33Gと世界初の「ダブルテーパー構造」により注射の痛みを和らげながら、注入抵抗は31Gと同じレベルを実現しました。肉体的にも精神的にも負担の多い糖尿病。痛みを和らげたやさしい針で、少しでも前向きに治療に取り組んでいただけたら…。糖尿病と向き合う患者さんに笑顔。治療を支えるご家族や医療スタッフの方々に笑顔。痛くない注射を望む世界のあらゆる人々に笑顔。

「ナノパスニードル33」は人に優しい医療をめざすテクノロジーの贈り物です。

**世界一細い33G、世界初ダブルテーパー構造。
ナノパス33のやさしい秘密です。**



世界一細い33G

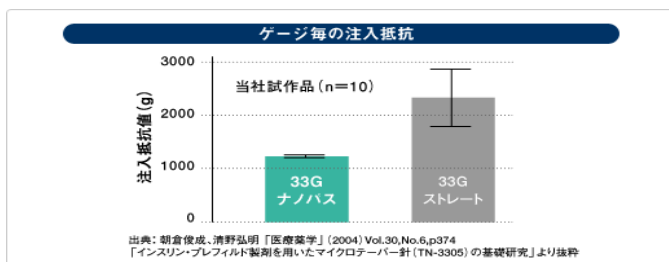
先端の外径はわずか0.2mm
注射針は細径であるほど穿刺痕が小さく、痛みを軽減することができます。ナノパス33は、従来の31Gより約20%、32Gより10%細くできています。

ダブルテーパーだから、 注入抵抗は31Gと同レベル

ダブルテーパー構造の実現により、「針を細くすると注入抵抗が増す」という従来の注射の常識を一新。世界一細い33Gでありながら、31Gレベルの注入抵抗です。しなやかな強度があります。

ナノパス33が、インスリン治療の抵抗感を和らげます。

多くの糖尿病患者さんは、インスリン治療を開始するとき、針の痛さや怖さに抵抗感を持たれています。ナノパス33は、患者さんの抵抗感を和らげ、毎日の治療をやさしく応援します。



吉田薬局薬剤師の杉森がナノパスニードルの針を試してみました。痛みはほとんどありませんでした。

ペン型注射針『ナノパスニードル』使用アンケート

新しい針を1週間以上使用後、アンケートにご記入をお願いします。
これまで使っていた針と比較しての感想をお聞かせ下さい。
該当する に‘レ点’をお付け頂くか、数字等をご記入下さい。

性別： 男性 女性

年齢： _____ 歳

インスリン使用歴： 約 _____ 年

インスリン注射回数： 1日あたり _____ 回

現在お使いの針の種類(主に使用している該当するもの1つに‘レ点’をつけて下さい)

ペンニードル32G - 6mm マイクロファインプラス31G - 5mm その他(_____)

現在ご使用のペン型注射器の種類(主に使用している該当するもの1つに‘レ点’を付けて下さい)

ノボペン300 フレックスペン イノレット ヒューマペンエルゴ ヒューマペンラグジュラ
ヒューマカートキット ヒューマログキット オプチック その他(_____)



.....
Q1 . 刺したときの痛みはいかがですか？

痛くない 従来と変わらない 痛い

Q2 . 刺しやすさについてはいかがですか？

刺しやすい 従来と変わらない 刺しにくい

Q3 . インスリンの注入し易さ(注入ボタンの固さ)はいかがですか？

注入し易い 従来と変わらない 注入し難い

Q4 . 今後、継続してナノパスを使いたいと思いますか？

使用したい どちらとも言えない 使用したくない

Q5 . その他ご意見、ご感想をお聞かせ下さい

[_____]

《勉強会のご案内》

通常の勉強会は原則第 3 土曜日 13:00 から開催です。

8 月 16 日(土)	薬物療法について
9 月 20 日(土)	低血糖について
10 月 18 日(土)	第 77 回 陸会
11 月 15 日(土)	運動療法について
12 月 13 日(土)	インスリン療法

《診療案内》

診療時間	月	火	水	木	金	土
8 時～12 時						
15 時～18 時						

休診日:日曜・祝日 木・土曜の午後 月末最終日の午後

受付は 初診は 17:30 まで 再診は 17:45 までです。

ビデオ・DVD 学習会は、別紙予定表にて診療日の午前・午後開催しております。個人の希望にも随時応じております。希望される方は、職員まで申し付け下さい。

《70 歳以上 肺炎球菌ワクチン予防接種のお知らせ》

今年度も、吉田町の助成は行なわれます。

全国唯一 接種代金 ¥8,282 の全額負担。個人負担無しにて 実施中です。

保健センターにて助成券を受け取った上で受診して下さい。

《特定健康診査・保健指導（メタボリックの健診）について》

現在の状況で、内分泌代謝科・糖尿病の専門医として、あえて言いたいことは、

まずは「ヘモグロビン A_{1c} が 5.7 以上(空腹時血糖が 100 以上あるいは食後血糖が 140 以上)なら、まずは糖負荷試験(GTT)を施行」すること。その上で「必要に応じて 医療・栄養指導」を含めた保健指導を受け「食事・運動の見直しを!!」

本院での 1 月・7 月の原則第 3 土曜日の糖尿病の最初の勉強会「糖尿病とはどんな病気？」では、この GTT の内容、意味するところ、貴方の今現在の糖代謝の状態を自分で把握していただく為の解説をしております。その上で、「自分の健康は自分で守る」気持ちを大切に、必要な医療・栄養指導を含めた保健指導を、自分から積極的に受け入れていただくことが必要です (本院では GTT の最中にこの DVD をご覧いただいております)。

これが、メタボの検診とくに糖尿病の早期診断・治療・予防に直結するのではないかと考えます。

何人かの本院受診中の患者さんに問われましたが、慢性疾患 特に糖尿病・高血圧・高脂血症等の生活習慣病で一般内科へ定期的に通院中の方であれば、今回のメタボの健診項目は、普段の日常診療の中で十分に網羅なされている内容であると思われます。疑問点等ありましたら、何なりと本院職員にお尋ねください。

現在のところ、吉田町では保健指導についての実施内容・予定について具体的な説明は皆無の状態です。メタボの健診ということで本気であれば、何より「保健指導の重み、大切さを、しっかり住民に啓蒙する姿勢を示すこと」これがなされない状況での新しい健診は意味がないものと考えます。

この点は、個人が自覚し、「自分の健康は自分で守る」姿勢を一層強化して下さい。

《臨時休診のお知らせ》 お薬を切らさないようにお気をつけ下さい。

10/ 31(金), 11/ 1(土)は 休診となります。

8 月・9 月は 臨時休診はありません。

臨時休診は数ヶ月前にお知らせします。確認の上で 受診をお願いします。